

複雑化するシステムの
安全性を確保するために！

▶▶▶ システム理論に基づく新しい安全性解析



第2回 STAMPワークショップ



2017

11/27 月 - 29 水

参加費 無料
定員 200名

OVERVIEW

MITのNancy Leveson教授が提唱する、システム理論に基づく新しい安全性分析方法論STAMP (Systems-Theoretic Accident Model and Processes) が欧米を中心に産業界で注目されています。IPA/SECもSTAMPに注目しつつ、我が国の産業界に有効なシステム安全性向上手法の調査・検討・普及を行うべく、2015年度にシステム安全性解析手法WGを立ち上げ、活動を進めています。欧米では毎年STAMPワークショップが開催されており、米国で6回、ヨーロッパでは5回既に定期開催されています。日本でも2016年12月に第1回STAMP-WS in Japanを九州で開催しました。

第2回目となる本WSはさらに規模を拡大し、東京で開催します。MIT講師によるチュートリアル、多様な国内企業のSTAMP適用・検討事例発表を予定しています。

発表者募集

一般講演を皆様から募集します。応募要領をお読みになり、どうぞ奮ってご応募ください。

応募要領

募集する発表は、STAMPに関するものとします。

一般講演を希望される方は「応募シート」をご記入の上、下記送付先までメールにてお送りください。

※「応募シート」は、WEBよりダウンロードいただけます。

- 送付先 sec-stamp-ws@ipa.go.jp
- 応募締め切り 2017年9月20日(水) 17:00
- 発表者決定 2017年9月29日(金)
- プログラム決定 2017年10月13日(金)

発表用スライドは日本語で可。

発表後、公開可能範囲のスライドを提出していただきます。

※7月 聴講申込開始

ACCESS

慶應義塾大学 三田キャンパス 北館ホール



田町駅 (JR山手線/JR京浜東北線) 徒歩8分

三田駅 (都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線) 徒歩7分

赤羽橋駅 (都営地下鉄大江戸線) 徒歩8分

お問い合わせ

独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
技術本部 ソフトウェア高信頼化センター (SEC)
第2回 STAMPワークショップ事務局

MAIL: sec-stamp-ws@ipa.go.jp

WEB

<http://www.ipa.go.jp/sec/events/20171127.html>

発表および参加募集の詳細は 上記URLまたはQRコードのページよりご覧いただけます。



ご参加いただいた方に
「はじめてのSTAMP/STPA」
(書籍)を差し上げます！